



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ
夢をかたちに
2008~2009年度
RI会長 李東建

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松井 善則
幹事：田口 豊
クラブ広報委員長：平野 好道
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3303
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1409回例会

~雑誌月間~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年4月16日(木) 晴 第39回

司会：梅村昌孝会場委員
斉唱：「それこそロータリー」
ゲストスピーカー：特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド
ウガンダ支部担当 吉田千代子さん

副会長挨拶

宇佐美貞夫副会長

先日、自動車販売店のショールームを見学した際に右側通行と左側通行の話が持ち上がり、帰ってから調べたところ興味深い話題があることがわかりました。車の右側通行を採用しているのは、人口比で考えると世界の約3分の2であり、日本のように車の左側通行を採用しているのは少数派です。そのほとんどがイギリスの元植民地など、イギリスの影響を受けた国です。



日本の左側通行については、江戸時代頃から武士が左腰にさしている刀が触れ合うことを避けたためという事です。そして、明治以降は日英同盟を結んでいたイギリス陸軍を模範にしたのではないかとされています。又、中世のイギリスの騎士も右利きがほとんどで右手で剣を抜けるように左腰に剣をさして歩いたためということです。その騎士道の伝統から、イギリスでは車も左側通行でした。ところがナポレオン帝国の時代、彼は左利きだったために剣を腰の右側にさしていました。それから当時のナポレオンの息のかかった国々が右側通行になり、今も続いているということです。

日本では、平成20年8月に福岡県筑紫野市で発掘された奈良時代の遺跡から牛車と丑の蹄の跡が発見され、当時から左側通行だったことがわかりました。その後昭和22年道路交通取締法が制定され、人も車も左側通行が決められ、2年後の昭和24年「人は右 車は左」の対面交通が取り入れられました。この時期連合軍の占領下であり、GHQから「人は左 車は右」を要求されていました。昭和53年、アメリカの占領下から日本に復帰した沖縄県は7月30日午前6時に一斉にサイレンを鳴らしてアメリカの「車は右」の方式から日本式に変更しました。当初は切り替えに戸惑うドライバーによる事故が多発したそうです。

出席報告

関谷俊征出席委員

会員71名 出席50名 (出席計算人数53名)

出席率78.1% 4月 5日は補填により 94.7%

幹事報告

田口 豊幹事

- ・本日13時30分より臨時クラブフォーラムを開催致します。
- ・4月19日(月)名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて2009~2010年度のための地区協議会を開催致します。受付が9時30分から10時20分、会議が10時30分から15時です。地区協議会終了後15時から17時に会員増強セミナーを開催致します。
- ・次週4月23日(木)19時より20時30分まで4階「竹園の間」にて名古屋瑞穂RC・名古屋熱田RAC合同例会を開催致します。
- ・倉澤 寛さんの勤務先と自宅住所が変更となりました。本日メールBOXに会員名簿用シールとクラブ計画書訂正のお知らせが入っております。
- ・細川達也さんの「退会届」が提出されました。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西		4/30(木)※		
名古屋南		4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋北			5/8(金)※	
名古屋守山		4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋みなと		5/1(金)※		
名古屋東南	4/22(水)※	4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋名東		4/28(火)※	5/5(火)※	5/12(火)
名古屋名北		4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋千種			5/5(火)※	
名古屋大須		4/30(木)※		5/14(木)
名古屋栄		4/27(月)※	5/4(月)※	
名古屋名南		4/28(火)※	5/5(火)※	
名古屋名駅	4/22(水)	4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋昭和		4/27(月)※	5/4(月)※	
名古屋丸の内	4/23(木)	4/30(木)※	5/7(木)※	
名古屋錦		4/28(火)※	5/5(火)※	
名古屋東山		4/30(木)※		
名古屋葵		4/30(木)※		
あま	4/20(月)			
名古屋空港			5/4(月)※	
名古屋清須			5/5(火)※	5/12(火)
尾張中央		4/29(水)※	5/6(水)※	
名古屋城北	4/21(火)	4/28(火)	5/5(火)※	

(注)※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

- ・赤坂御苑で行われます園遊会に出席します。 **岩本 成郎さん**
- ・加齢が進むと「あちこち」不具合が生じます。田中隆義・八木沢両先生にお世話になりました。 **高村 博三さん**
- ・息子が吉木先生に大変お世話になりました。私も田中先生にお世話になりました。お二人に親子でお世話になりました。ありがとうございました。 **岡本 忠史さん**
- ・長い間休みましてすみませんでした。 **中川啓二郎さん**
- ・先日内田さんをお見かけしました。 **梅村 昌孝さん**
- ・一昨日ゴルフ部例会が開催されました。雨の中でしたが楽しくラウンドさせて頂きました。新人会員の関谷さんと一緒にでした。ボールも口もよく飛びますネー。 **内田 久利さん**
- ・気がゆるんで欠席が続いてしまいました。 **吉木 洋二さん**
- ・1)4月12日の3ローターアクトコンサートの入場券ありがとうございました。当クラブからは梅村さんと小生、事務局の山田さんの3名しかみえなかったのは残念でした。コンサートはすばらしかったです。
2)4月14日ゴルフ会100タタキの会4名と大変盛況の状況でした。90台で回りたい! **稲葉 徹さん**
- ・一昨日のゴルフ会で雨にもめげずプレーした結果、図らずも優勝させて頂きました。花粉症の漢方薬を何人かの方に差し上げた御利益が出たものと喜んでおります。なお、優勝の賞品はすべて家内に召上げられました。 **梅田 朋嗣さん**
- ・5/2に愛知県立芸術大学の学生さんのコンサートに出席してミサ曲口短調を歌います。又、5/9に奥さんの属している合唱団で少し歌います。時間と興味のある方はおいで下さい。 **平野 好道さん**
- ・今から本物のピカピカのゼロ戦にのってきます! **宗宮 信賢さん**
- ・春の家族会ではたくさんのニコボックスを頂きありがとうございました。 **ニコボックス委員会**
- ・4月1日は25回目の結婚記念日でした。 **亀井 直人さん**
- ・今月25日は結婚記念日です。 **大嶽 達郎さん**
- ・4月27日は妻のバースデーです。 **佐藤 一郎さん**
- ・妻の誕生日にお花を頂き有難うございました。 **落合 諭さん**

卓話

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド
ウガンダ支部担当 吉田千代子さん

学校が出来てから3年〜トゥンバリ・ルウェンウェデ地区は今〜



みなさんこんにちは。今日はスライドをご覧いただきながらお話をさせていただきますと思います。

ウガンダという国がどこにあるかご存じでしょうか?おそらく大半の方がご存じないと思います。アフリカかな?という方が多いと思いますが、ウガンダはアフリカの東側の内陸国で、ビクトリア湖という世界で

3番目に大きな湖に面しています。赤道直下で、標高が1200mくらいあり、夏は日本よりもはるかに涼しいです。ケニア、スーダン、コンゴ民主共和国に囲まれており、首都はカンパラです。そのカンパラを取り囲むようにしているワキソ県の北部の5つの区でハンガー・フリー・ワールドは井戸や小学校の建設、農業指導などを行っています。このウガンダという国は面積がだいたい日本の本州くらいの大きさで、人口は2,600万人ですが、人口の半分が18歳以下です。子どもの数が増えている原因の1つは、子どもの死亡率が高いことにあります。だいたい1,000人生まれた赤ちゃんが5歳になるまでに134人亡くなってしまおうという状況があります。そのために少しでも子どもが生き残れるようにということで、子どもが1家族に9人10人いるのが普通です。そのために益々貧しさがひどくなります。ウガンダの北部にあるトゥンバリ・ルウェンウェデ地区に、25周年記念事業でご寄付を頂いた名古屋瑞穂RC記念小学校と、その学校のために掘った井戸があります。このトゥンバリ・ルウェンウェデ地区は人口が5,200人で今も増え続けています。内戦とエイズのために夫を失った女性や子どもだけの家庭が多く、ほとんどが農家です。貧しい家庭が特に多い地区で、1日の収入が1人あたり100円以下というのが大半で、食事も1日に1回というところが多いです。ですが、教育は重要ということで、子どもを学校に通わせたいという意識は高いです。子ども達は家事を手伝うだけでなく、畑仕事などの重要な働き手です。仕事や、兄弟の世話で学校に通えないという子どもたちもたくさんいます。ハンガー・フリー・ワールドでは、瑞穂RC様からご寄付をいただいた井戸を含めまして、7本の井戸をこの地区で作っていますが、水道がなく、井戸もまだまだ不足しています。井戸ができると、子ども達の赤痢などの病気が8割減ると言われています。その他にも農業指導を行っており、アボカド、マンゴーなどの木を有機栽培しています。果樹栽培は、一旦根がついて木が育ってくればほとんど手がかからなくなります。収入も年間20万円ほどになるので、非常に人気のあるプロジェクトです。皆様方にご寄付をいただく前の校舎は、竹などでできた小屋で、先生も資格を持たないボランティアの人々でした。雨が降ると授業ができませんし、机や椅子もない劣悪な環境でした。現在は7つの教室と職員・校長室、そして男女別のトイレがあります。日本人は建物にはトイレがあるのが当たり前になっていますが、この地区では単に穴を掘っただけというもので、トイレがある家が3割くらいしかなく、衛生的にも非常に問題があります。この学校では、きちんと男女別のトイレを設けたということで、女の子の就学率が上がりました。給食がない学校がほとんどで、給食がないとお腹がすいて午後の授業に集中できず、成績がなかなか上がらないという学校も多いです。名古屋瑞穂RC記念小学校では白いトウモロコシの粉を煮たおかゆを給食として出しています。しかしこれだけでは育ち盛りの子どもたちには不十分なのでキャッサバ芋やさつまいもを栽培し給食の充実化を図っています。今年からはキャベツなどの野菜も作るようになりました。2006年当時にはわずか86人の生徒が、現在は375人にも増えました。初めの頃は資格を持っていない先生が多かったですが、現在は資格を持った先生が10人います。2007年から給食が始まり、学校の内容も充実してきており、この地区では施設の整った一番レベルの高い学校とされています。

しかし、何も課題がないということではありません。現在この地区の家にはほとんど電気がありません。名古屋瑞穂RC記念小学校にも電気がなく、雨が降ってドアを閉めてしまうと暗くなってしまいますし、夜間は勉強ができません。子どもたちの家には灯油のランプくらいしかないので勉強のできる環境ではありません。もし、ソーラーパネルから電気を引くことができれば、学校でも子どもたちが残って予習や復習ができるので、もっと成績も上がるのではと先生たちが言っています。年4回の試験の用紙も購入し

なくてはいけなく、年間に60万円ほどかかってしまい、学校にとつては負担になってしまいます。名古屋瑞穂RC記念小学校は公立ではありません。申請をすれば公立学校にできるのですが、ウガンダ政府の方針がころころ変わり母親たちの不信感が強いので、公立ではなく私立として親御さんからお金を集めて運営しています。それからもう一つの問題として教職員の宿舎がありません。優秀な先生方を確保していくためには、きちんとした宿泊設備が必要です。現在は学校が家を借りて先生たちを住まわせていますが、なかなか良い先生に居着いてもらえず、厳しい状態だということです。学校がまだまだ少なく、自分の村に学校がないという子どももたくさんいます。瑞穂RC記念小学校は設備が大変整っていると、地域の方々からは大変評判です。95年に学校が完成した際には、大島元会長と野崎25周年記念事業実行委員長にウガンダを訪問していただきましたが、来年は30周年ということでちょうど大きな節目の年にもなりますし、ぜひ皆様もご自分の目で寄付の結果を見に来ていただけたらと思います。

臨時クラブフォーラム

次年度組織案変更について

次年度の組織案の変更箇所が読み上げられ、審議後満場一致で承認されました。

【変更箇所】

会長エレクト：田中隆義さん

会場委員会副委員長：長坂邦雄さん

会場委員会委員：市岡正蔵さん(兼務)

長期ビジョン委員会委員：岡村達人さん

環境保全委員会委員：吉木洋二さん(兼務)

ロータリーワールド

ゲイツ氏がポリオ撲滅のために新たに2億5,500万米ドルの支援を発表

世界的なポリオ撲滅活動に充てるために、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から国際ロータリーに対し、新たに2億5,500万米ドルの補助金が寄せられ、これによって両者の提携による資金投入誓約額は5億5,500万ドルとなりました。

「ロータリアン、各国の指導者、保健専門家といった方々の懸命な努力のおかげで、ポリオを患う子供の数は、世界でもほんのわずかとなりました」と、1月に米国サンディエゴで開かれた国際協議会においてゲイツ氏は述べています。「撲滅という目標に私自身が深くかかわるようになったのは、撲滅を目指して努力を傾けるロータリーのひたむきな姿に深い感動を覚えたことが大きな理由です」

今回の補助金、2億5,500万ドルを受け、ロータリーは、1億ドルを独自に募金してこの補助金に上乗せすることを約束しました。2007年11月にもゲイツ財団から1億ドルの補助金を受領しているロータリーは、これに上乗せするために1億ドルを募金することを、既に目標として掲げていました。

2回にわたるゲイツ財団からの補助金額は3億5,500万ドルに上り、ロータリーは、2012年6月30日までに合計2億ドルを独自に調達することを新たな目標としました。この取り組みは「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」と呼ばれます。

この活動を成功させるには、「ロータリーの2億ドルのチャレン

ジ」へのロータリー・クラブならびにロータリアンからの支援が極めて重要です。ロータリーでは、2008年にこの目標に向けて6,200万ドルの寄付を集めたほか、1,100万ドルの寄付誓約がありました。今後3年間、各クラブは、募金活動を毎年実施するよう呼びかけられています。また、昨年10月、ロータリー財団管理委員会は、7月1日から特別なポール・ハリス・フェローの認証を設けることを承認し、「End Polio Now」のマークを付した認証状が作成されることになりました。

ロータリーは、世界ポリオ撲滅推進計画における予防接種活動の直接支援に、今回の2億5,500万ドルを投入していく予定です。世界ポリオ撲滅推進計画とは、世界保健機関(WHO)、国際ロータリー、米国疾病対策センター(CDC)、ユニセフが協同で主導している活動です。ロータリーはこの資金を、WHOとユニセフへの補助金を通じて支給していくことになります。

これに加え、英国とドイツの政府も、それぞれ1億5,000万ドルと1億3,000万ドルをポリオ撲滅に寄付することを発表しました。両国からのこの寄付は、ロータリーのチャレンジには算入されません。

1985年以来、ロータリーはポリオの撲滅を最優先項目とし、この活動に12億ドル以上を寄付してきました。ゲイツ氏は、ボランティア活動、政府・自治体への働きかけ、寄付を通じて、感染者を99パーセントも減らすことに貢献したロータリーを称賛しました。

「ロータリーが存在しなければ、今の世界は違っていただいでしょう。また、将来も、ロータリーがなければ、私たちが目標とする世界にたどり着くことはできないでしょう」とゲイツ氏は述べています。



1月に米国カリフォルニア州、サンディエゴで開かれた国際協議会で講演するビル・ゲイツ氏。ゲイツ財団は、ロータリーのポリオ撲滅活動を支援するために2億5,500万米ドルの補助金を授与しました。これに上乗せされるロータリーからの資金との総額は、5億5,500万ドルになります。

今週行事

4月23日(木)

名古屋瑞穂RC・名古屋熱田RAC合同例会 19:00~20:30
場 所：ヒルトン名古屋4階「竹園の間」

次週予定

4月30日(木)

R規定に基づき休会

次々週卓話

5月7日(木)

卓話講師：元名古屋市職員 平野博美さん
テ ー マ：名古屋の仏像

2009～2010年度名古屋瑞穂ロータリークラブ組織

会 長	増田 盛英	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	稲 葉 徹	理 事
副 会 長	田中 政雄	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	岩 田 修 司	理 事
会 長 エ レ ク ト	田中 隆義	役 員	社 会 奉 仕 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト) 委 員 長	内 田 久 利	理 事
直 前 会 長	松井 善則		国 際 奉 仕 委 員 長	堀 慎 治	理 事
幹 事	高木 勝	役 員	会 員 選 考 委 員 長	田 口 豊	理 事
会 計	田中 英雄	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	平 野 好 道	理 事
S . A . A .	岩本 成郎	役 員	新 世 代 委 員 長	西 本 哲	理 事
副 幹 事	加納 裕		ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長		
			会 場 委 員 長	馬 場 將 嘉	理 事
			R 財 団 委 員 長	佐 藤 一 郎	理 事
			プ ロ グ ラ ム 委 員 長	入 山 治 樹	理 事
			会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	野 崎 洋 二	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	高 村 博 三	理 事
			3 0 周 年 記 念 実 行 委 員 長	本 多 清 治	理 事
			地 区 新 世 代 委 員 長	遠 山 堯 郎	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員		
ク ラ ブ 奉 仕	ク ラ ブ 奉 仕	稲 葉 徹	森 恒 夫	松岡 道弘	田 口 豊	野 崎 洋 二
				岩崎 道夫	平 野 好 道	入 山 治 樹
				松井 善則	馬 場 將 嘉	
				(ク ラ ブ 奉 仕 の 各 委 員 長 が 兼 務)		
	出 席 ニ コ ボ ッ ク ス	松岡 道弘	梅 村 昌 孝	中川啓二郎	宇 佐 美 貞 夫	八 木 沢 幹 夫
	職 業 分 類	田 口 豊 ①	平 野 哲 始 郎 ①	嶺 木 一 夫 ④	小 串 和 夫 ②	
	会 員 選 考	野 崎 洋 二	泉 憲 一	岡 本 忠 史		
	会 員 増 強 及 び 維 持					
	ク ラ ブ 広 報	岩 崎 道 夫	伊 藤 豪	稲 垣 豊	松 波 恒 彦	佐 藤 一 郎 (兼)
	親 睦 活 動	平 野 好 道	亀 井 直 人	市 岡 正 蔵 (兼)		
プ ロ グ ラ ム	入 山 治 樹	宗 宮 信 賢	大 蔵 康 雄	大 嶽 達 郎	関 谷 俊 征	
R 情 報	松 井 善 則 ①	高 須 洋 志 ①	鈴 木 淑 久			
会 場	馬 場 將 嘉	長 坂 邦 雄	江 口 金 満	山 田 鎮 浩		
職 業 奉 仕	職 業 奉 仕	岩 田 修 司	落 合 諭	森 真 佐 雄 ④	近 藤 雄 亮 ③	岩 本 成 郎 ②
	社 会 奉 仕 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト)	内 田 久 利	天 野 正 明	吉 木 洋 二 (兼)		
社 会 奉 仕	環 境 保 全	入 江 理	佐 藤 善 乙	布 目 徳	近 藤 茂 弘 (兼)	
	新 世 代 ロ ー タ ー ア ク ト	西 本 哲	長 瀬 憲 八 郎	鈴 木 圓 三		
国 際 奉 仕	国 際 奉 仕	堀 慎 治 (兼 延 平 班 長)	市 岡 正 蔵	遠 山 堯 郎 (兼 延 平 副 班 長)	高 須 洋 志 (兼 延 平 副 班 長)	大 川 嘉 成
	R . 財 団	佐 藤 一 郎	宮 崎 信 次	大 島 浩 嗣		
	米 山 奨 学	渡 辺 喜 代 彦	守 谷 巖 樹	倉 澤 寛		
	長 期 ビ ジ ョ ン (青 少 年 育 成 基 金)	高 村 博 三	高 須 洋 志 (兼)	田 中 隆 義	松 井 善 則	田 口 豊
				増 田 盛 英	高 木 勝	加 納 裕
				稲 葉 徹	岩 田 修 司	内 田 久 利
				堀 慎 治	(以 上 兼 務)	岡 村 達 人
30 周 年 記 念 実 行	本 多 清 治	長 瀬 憲 八 郎 (兼) 天 野 正 明 (兼) 松 波 恒 彦 (兼)	馬 場 將 嘉	平 野 好 道	岩 崎 道 夫	
			堀 慎 治	関 谷 俊 征	大 蔵 康 雄	
			大 嶽 達 郎	鈴 木 淑 久	入 山 治 樹	
			(す べ て 兼 務)	大 島 浩 嗣 (ア ド バ イ ザ ー)		

○内の数字は委員就任年数

第2760地区
出 向 者

遠山 堯郎⑧(新世代委員長)②(危機管理)③(ロータリー未来)、高須 洋志④(RAC副委員長)
稲葉 徹④(社会奉仕)、増田 盛英④(財団学友)、天野 正明③(クラブ奉仕)、大島 浩嗣②(職業奉仕)